

KADOMA PHOTO NEWS



地下に秘密の巨大空間が！

12月2日、寝屋川流域協議会が主催する「秋の施設見学会」に参加し、雨水を流す地下施設「北部地下河川謨良立杭」と下水処理場「鴻池水みらいセンター」を見学しました。普段は入ることができない施設で寝屋川流域の総合治水を学んだり、焼却炉のライトアップを楽しんだりして、貴重な体験ができました。(市民特派員・北中美紀)



「ありがとう」を贈るクリスマス会

12月15日、「みらいの未来応援クリスマス実行委員会」によるクリスマス会が門真みらい小学校で開催されました。この催しでは「ありがとう」の気持ちを綴ったメッセージカードを渡し合うという「100個のありがとうプロジェクト」が企画され、来場者の皆さんは家族や友人だけでなく、各ブースの人たちにも感謝の気持ちを伝えていました。たこせんや揚げパンを美味しく食べて頬張ったり、三線の音楽にノリノリのダンスをしたり、大人も子どもも楽しめたクリスマス会でした。



門真でジャワ島気分♪

12月16日、インドネシアから来た影絵音楽団「くぶくぶ」の皆さんによる影絵芝居が開催され、会場の市立公民館に約60人が集まった。スクリーンに映し出された金魚鉢や自動車の行列に逃げ込んだ金魚を探す物語では、子どもたちは影絵を指さしながら「あそこに隠れている！」「飛んでいっちゃった〜」など大はしゃぎ。日本の影絵にはない雰囲気とガムラン音楽に魅了され、参加者たちは終演後も出演者と談笑。文化の香りが漂っていた。(市民特派員・石川良治)



プロのサッカー選手でも子どもたちの「元気」には敵わない！

12月26日、門真みらい・砂子・脇田小学校の放課後児童クラブを運営する向日葵福祉会が門真みらい小学校グラウンドでサッカー大会を開催しました。「子どもの未来応援ネットワーク事業」のポスター作成などで協力いただいている「FC大阪」の選手と3クラブの入会児童約100人がサッカー対決を行い、試合後はサイン会や特に頑張った児童へMVP賞が贈られました。プロのサッカー選手と身近に触れ合うことができ、児童たちに夢と希望を与える取り組みとなりました。



摂南大学×門真市 中塚荘プロジェクト

1月11日、公共施設マネジメント大学連携事業として市と包括連携協定を締結している摂南大学で建築を学ぶ学生が、中塚荘をより魅力的な施設にするための提案プレゼンテーションを中塚荘で行いました。学生は「中塚荘は庭や建物がすごくきれい。多くの人に知ってもらい、門真市のランドマークになってほしい」と話されました。学生自らが周辺環境を考え、新たにベンチや飾りなどをデザインし制作する提案は秋ごろ実現の予定。



岡田翔稀さん
(大阪青凌高等学校2年生)

第9回全国私立高等学校弓道大会 男子団体 ベスト8

弓道の聖地、明治神宮の至誠館で行われた大会でベスト8に残りました。「高校から始めた弓道ですが『日々精進』の気持ちでこれからも取り組みたい」と話されました。



藤本清太郎さん 大西拓実さん
(大阪産業大学附属中学校3年生) (北巢本小学校6年生)

第12回全日本小中学生ロボット選手権 中学生部門 第3位 小学生部門 ベスト8 ドリーム大賞 エンジニアMind大賞

この大会は第12回きのくにロボットフェスティバル2018で行われ、各地の予選を勝ち抜いた小学生46人と中学生40人が出場し、その中からそれぞれの成績を修められました。



石橋英司さん・万貴子さん

第5回全国妖怪造形コンテスト

このコンテストは柳田国男の「妖怪談義」に登場する妖怪をテーマにしたものです。一般部門166点、ジュニア部門42点の作品の中から、つちのご絵画陶芸教室の2組が各賞に選ばれました。

◀一般部門 商工会長賞 「タンタンコロリン飛び六方」

ジュニア部門 最優秀賞 ▶ 「超メタボになった座敷童」



北牧煌悠さん
(四宮小学校6年生)